

市内にある百名山の位置



ここで、改めて都留にある山梨百名山の位置を確認してください。
中には、あまり聞き慣れない名称の山もあるでしょうが、場所を覚えてこの秋にチャレンジしてみたいかがですか。

市内にある山梨百名山は、どこにあるの？

標高一六八二メートルで、三ツ峠に次ぎ市第二の高山です。この山が信仰の山として有名になったのは、妙心上人の入山が大きな役割を果たしています。登山口は、細野(御正体入口バス停)、鹿留、菅野(道坂トンネルぎわ)の三コースがあり、特に登山者が多く利用するのは細野口と鹿留口からのルートです。
鹿留口からのルートは、背後に富士山を眺めることができ、急なぼり疲れを癒すことができ、急な場所、池の平(林道からの分かれ道)から約一時間三十分のところにあります。ここには、お堂跡と上人が即身仏(ミイラ)になっ

信仰の山 「御正体山」



即身仏となった座禅岩



妙心上人が入山して修行したお堂跡

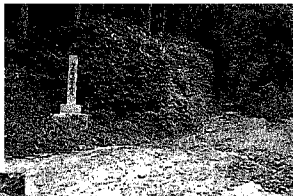
鹿留口登山道は、途中から背後に富士山を臨みながらの登山となります。気分そう快!

鹿留ルートを登り尾根道から撮影



た座禅岩が残されていて、そこに立つと思わず身が引き締まり、心が洗われる気さえる場所です。現在この即身仏は、妙身上人の生まれ故郷の岐阜県横蔵寺に安置されています。
この場所からしばらく登ると後は尾根道となり、途中で見える富士山は一見の価値があります。そこから先は樹林に囲まれ頂上を含めて展望はありません。
一方、細野口からのルートは展望的には鹿留ルートより劣りますが、交通(バス)の便がよいので、多くの方はこの登山道を利用します。

登山道入口(池の平)から40分ほどの所に、竜の口と呼ばれるわき水があります。おいしい水ですよ (写真:下)



鹿留口登山道の入口。林道との分かれ道なので、ここまでは車で行けます (写真:上)